

## 平成30年度 シラバス

教科	国語	科目	現代文B	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	2	教科書	精選現代文B (東京書籍)		
副教材等	精選現代文B学習課題ノート(準拠ノート)				

学習の目標	1 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 2 論理的思考力や想像力を身に付け、自分の意見を的確に表現する力を養います。
学習の方法	・授業に集中して取り組み、本文を要約したり、自分の考えを書いたり発表したりする活動に積極的に参加しましょう。また、ノートの整理などもきちんとしておきましょう。 ・学習課題集の問題を解いたり、漢字や語句の意味を調べたりして、語彙力を高めましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1 学期 中間	評論1 現実と仮想	・評論を読み、その構成・展開・要旨などを、文脈に即して的確に読み取ります。 ・脳科学についての文章を読み、思索を深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
	小説1 檸檬 赤い繭	・小説を読み、場面や登場人物の描写を的確に捉えます。 ・心象風景を描いた小説の読み取りを通じて、洞察力を養います。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
1 学期 末	評論2 他者の声 実在の声	・評論を読み、筆者の述べる人間・社会について、的確に理解します。「他者」について、様々な見方や考え方があることを理解します。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
	随想 クレールという女	・随想を読み、そこに書かれた内容を的確に捉えます。個性的な内容の随想を読むことを通じて、感性や心情を豊かにします。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 中間	評論3 垂直のファッション、水平のファッション	・評論を読み、語句の意味や表現上の特色を捉え、自分の表現に役立てます。 ・ファッションの役割について、複数の視点から考えます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	A	—	—	B
	小説2 舞姫	・文語文で書かれた小説の内容を的確に理解し、時代背景を踏まえて登場人物の言動・心情を読み取り人間の生き方について考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 末	評論4 グローバル化のゆくえ	・評論を読み、筆者の述べる人間・社会について、的確に理解します。空間的、時間的に異なる世界について論じた文章を読み、思索を深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	—	A	B
	小説3 俘虜記	・小説を読み、場面や登場人物の設定と話の推移を的確に捉えます。戦争という極限状態を描いた小説を通じて、人間存在の意義について考えを深めます。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	—	A	—	B
学年末	評論5 抗争する人間	・評論を読み、その内容について様々な情報を整理・分析し、自分の意見を表現します。現代の問題についての考えを深め、筆者の主張について論理的に評価します。 ・小テスト、ノート、定期考査	B	A	—	—	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行いません。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	国語	科目	古典B	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	2	教科書	精選古典B 古文編（東京書籍）、精選古典B 漢文編（東京書籍）		
副教材等	精選古典B 学習課題ノート古文編（東京書籍）、精選古典B 学習課題ノート漢文編（東京書籍）				

学習の目標	1 古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てます。 2 古典に親しむことで言語感覚を豊かにし、文化を理解する力を養います。
学習の方法	・予習では、ノートに本文、文法、口語訳などを記入しておきます。また、音読をしましょう。 ・授業中は、口語訳や文法の確認を中心に行います。しっかり聞いて、予習の段階で分からなかったところを確認しましょう。 ・復習では、学習課題ノートを解いて、学習した内容を定着させましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価				
			①	②	③	④	⑤
1 学期 中間	古文（随筆2）	・筆者が主張している内容について整理します。 ・登場人物の心情を、表現に即して考えます。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（十八史略）	・登場人物の心情を理解します。 ・漢文に頻出する語彙や句法を確認し、現代語訳します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
1 学期 末	古文（日記2）	・本文中に現れた作者の心情や考え方を理解します。 ・文中の助動詞の意味・用法について理解する。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（詩3）	・詩の情景や心情を読み味わいます。 ・各詩の詩型及び押韻を確認します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 中間	古文（物語3）	・登場人物の関係を、敬語の使われ方から理解します。 ・文中の助詞・助動詞の意味・用法について理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（史記2）	・句法や頻出の語彙に注意しながら現代語訳します。 ・登場人物の人柄について考察します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
2 学期 末	古文（物語4）	・登場人物の心情を、表現や行動に即して読み取ります。 ・和歌の内容を理解し、読み手の心情を理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
	漢文（小説2）	・句法に注意しながら書き下し文・現代語訳を整理します。 ・人物関係を整理し、それぞれの性格を読み取ります。 ・行動の観察、ノート、小テスト、定期考査	B	—	—	A	B
学 年 末	古文（評論2）	・本文全体を通して、作者の主張を読み取ります。 ・本文中の敬語について理解します。 ・行動の観察、ノート、小テスト	B	—	—	A	B
	漢文（思想2）	・孔子・孟子・老子が尊ぶ「人間像」を考察します。 ・孔子の理想する政治論について理解する。 ・行動の観察、ノート、小テスト	B	—	—	A	B
	古文（古文へのまなざし）	・「内容思考」と「表現思考」という二つの異なる文化についてまとめます。 ・行動の観察、ノート、小テスト	B	—	—	A	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	地理歴史	科目	地理 B	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	4	教科書	新詳地理 B (帝国書院)、新詳高等地図 (帝国書院)		
副教材	新編地理資料 (東京法令出版)				

学習の目標	世界各地の特徴を理解するために、自然的項目と社会・文化的項目の両面から追究したり、各項目の関連性に注目して明らかにする地誌的方法を用いて学習します。また、現代世界の抱える課題を地球的規模で正しく認識し、その解決の糸口を考えていきます。
学習の方法	・地図帳や作業地図・白地図などを活用して、自然環境や資源、産業など様々な地理的事象を空間的な広がりのなかでとらえていきましょう。自分の知識や体験を通して、普段から様々な問題に興味・関心を持ち、解決しようとする前向きな姿勢を大切にしましょう。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第II部 現代世界の系統地理的考察 2章 資源と産業 8節 世界を結ぶ交通・通信 9節 現代世界の貿易と経済圏	・世界を結ぶ交通・通信、世界貿易や経済圏の現状と課題や、世界の中での日本の貿易や経済の現状と課題を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	B
	3章 人口、村落・都市 1節 世界の人口 2節 人口問題 3節 村落と都市 4節 都市・居住問題	・世界の人口、人口問題、村落と都市、都市・居住問題を大観して、発展途上国、先進国、日本の事例で考察し、問題の解決には何が必要かを考えを深めます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	A	B	B	—
1 学期 末	4章 生活文化、民族・宗教 1節 生活文化 2節 民族と宗教 3節 現代世界の国家 4節 民族・領土問題	・衣食住、民族と言語、世界の宗教、国境と領域、国家の分類、現代世界の民族・領土問題を大観し、日本の民族や領土、世界各地の民族の共生についての課題を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	B
	第III部 現代世界の地誌的考察 1章 現代世界の地域区分 1節 地域区分とは何か 2節 地域区分のさまざまなスケール 2章 現代世界の諸地域 1節 地誌の考察方法	・多様な事象を項目ごとに整理し考察する、特色ある事象と他の事象を有機的に関連づけて考察する、対照的又は類似的な性格の2つの地域を比較して考察するなどの方法を身に付けます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	B	B	A
2 学期 中間	2節 東アジア 3節 東南アジア 4節 南アジア 5節 西アジアと中央アジア	・アジアの自然、農業、工業、文化・民族などの多様な事象を項目ごとに整理して、地域の特徴を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	—
	6節 北アフリカとサハラ以南のアフリカ 7節 ヨーロッパ 8節 ロシア	・アフリカ、ヨーロッパ、ロシアの自然、農業、工業、文化・民族などの多様な事象を項目ごとに整理して、地域の特徴を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	—
2 学期 末	9節 アングロアメリカ 10節 ラテンアメリカ 11節 オセアニア	・南・北アメリカ、オセアニアの自然、農業、工業、文化・民族などの多様な事象を項目ごとに整理して、地域の特徴を考えます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	B	A	B	—
	3章 現代世界と日本	・日本の特色について、多面的・多角的に考え、日本が抱える地理的な諸課題を探究し、その解決の方向性や将来の国土のあり方などについて考えを深めます。 ・学習プリント、作業プリント、定期考査	A	B	B	—
3 学期	問題演習	・問題を繰り返し解きます。 ・学習プリント、小テスト	B	A	B	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	数 学	科 目	数学Ⅲ・数学探究Ⅱ	学年 学科 類型	3年 普通科 Ⅱ型
単位数	7	教科書	高等学校 数学Ⅲ（数研出版）、学校作成教科書		
副教材等	クリアー数学Ⅲ（数研出版）、チャート式 解法と演習 数学Ⅲ（数研出版）、キートレーニング数学演習 数学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 受験編（数研出版）				

学習の目標	数学の基本的な知識の習得と技能の習熟を図り、数学と人間とのかかわりや、社会生活において数学が果たしている役割について理解し、数学に対する興味・関心を高めるとともに、数学を活用していく能力を身に付けます。
学習の方法	・教科書と並行して、教科書傍用問題集「クリアー」で演習を行います。予習・復習を徹底するとともに、疑問点の解消に向けて努力してください。 ・学習課題は必ず行い、提出物は期限までに必ず提出してください。

学 期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学 期 中 間	第3章 関数	・分数関数、無理関数、逆関数、合成関数について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	—	B	A
	第4章 極限 第1節 数列の極限	・数列の極限、無限等比数列、無限級数について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第2節 関数の極限	・関数の極限、関数の連続性について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第2章 式と曲線 第1節 2次曲線	・楕円、双曲線、放物線について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	—	B
1 学 期 末	第2節 媒介変数表示と極座標	・いろいろな曲線の媒介変数表示、極座標、極方程式について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第5章 微分法 第1節 導関数	・微分係数の意味を確認し、導関数の計算法について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	B	—	A
	第2節 いろいろな関数の導関数	・いろいろな関数の導関数の求め方を学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	—	B	A
	第6章 微分法の応用 第1節 導関数の応用	・関数の値の変化や関数のグラフについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	—	A	—
	第2節 いろいろな応用	・速度、加速度、近似式について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	—	B
2 学 期 中 間	第7章 積分法とその応用 第1節 不定積分	・不定積分とその性質、置換積分法、部分積分法について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第2節 定積分	・定積分とその性質、置換積分法、部分積分法について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第3節 積分法の応用	・面積、体積、道のり、曲線の長さについて学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	B	—	A
2 学 期 末	第1章 複素数平面 第1節 極形式	・複素数平面を定義し、極形式やド・モアブルの定理について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	第2節 複素数と図形	・複素数の図形への応用について学習します。 ・課題プリント、ノート、小テスト、定期考査	B	A	B	—
	総合演習問題①	・各分野の融合的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート、小テスト	B	—	B	A
3 学 期	総合演習問題②	・各分野の融合的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート、小テスト	B	—	B	A
	家庭学習	・自主的、自発的な演習問題を行います。 ・課題プリント、ノート				

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	理科	科目	物理	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	4	教科書	物理 (数研出版)		
副教材等	物理基礎・物理実験ノート(高教研理科部会物理部門)・セミナー物理基礎+物理 (第一学習社)				

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 物理的な事象・現象についての観察、実験などを行い、自然に対する関心や探究心を高めます。</li> <li>2 目的意識をもって観察、実験を行い、物理学的に探究する能力と態度を養います。</li> <li>3 物理学の基本的な概念や原理・法則の系統的な理解を深め、科学的な自然観を育成します。</li> </ol>
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な物理現象を話題に取り上げたり、観察、実験などの体験的な活動を行ったりしながら、物理学における基本的な概念や原理・法則が、実感を伴って理解できるように授業を進めます。</li> <li>・知的好奇心と、知識・理解を活用しながら探究する姿勢を維持し、演習問題に取り組みます。</li> </ul>

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第4編 電気と磁気 第1章 電場 第2章 電流	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気に関する現象について、基本的な概念や原理を理解できるように、日常生活との関連も図りながら学習します。</li> <li>・課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査</li> </ul>	B	A	B	B
	第3章 電流と磁場 第4章 電磁誘導と電磁波	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電流がつくる磁界の様子、電流が磁場から受ける力について、演示実験を行いながら、学習します。</li> <li>・課題、発表、行動の観察、実験ノート、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
2 学期 中間	第5編 原子 第1章 電子と光 第2章 原子と原子核	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電子に関する現象を探究し、電子の電荷と質量の求め方や、電子の粒子性と波動性について学習します。</li> <li>・原子及び原子核に関する現象を探究し、原子についての基本的な概念や原理・法則について学習します。</li> <li>・課題、発表、行動の観察、定期考査</li> </ul>	B	A	-	B
2 学期 末	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な内容から発展的な内容の問題演習に取り組み、物理の既習事項の知識・理解の定着を図ります。</li> <li>・課題、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
3 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な内容から発展的な内容の問題演習に取り組み、物理の既習事項の知識・理解の定着を図ります。</li> <li>・課題</li> </ul>	B	B	-	A

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	理科	科目	化学	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	4	教科書	化学 (数研出版)		
副教材等	化学基礎・化学実験ノート(高教研理科部会化学部門)・フォトサイエンス化学図録(数研出版)				

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 身近な生活に関係深い有機化合物に対する興味と理解を深め、探究する態度と能力を身に付けます。</li> <li>2 合成高分子化合物や天然高分子の種類や分子構造・合成方法を学び、その性質や特性を知ります。</li> <li>3 実験や観察を通して、化学的な自然観を身に付けます。</li> </ol>
学習の方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・この科目は継続履修の後半になります。ここでは、身近な生活に使われている有機化合物や合成高分子の種類や特性について実験を交えて学んでいきます。</li> <li>・多くの問題を解くことで基礎的な能力を固め、さらに発展的な問題にチャレンジします。</li> </ul>

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第1編 物質の状態 第4章 溶液	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質が水に溶解するしくみを理解し、薄い溶液の性質を学習します。また、生物体などのほか、身近なところに数多く存在するコロイド溶液についても、身近な現象と結びつけながら学習します。</li> <li>・課題プリント、ノート、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
	第2編 物質の変化 第3章 化学反応の速さ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学反応について、その反応の速さの違いや、化学平衡の状態について、反応のしくみとあわせて学習します。</li> <li>・実験レポート、ノート、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
1 学期 末	第4章 化学平衡	<ul style="list-style-type: none"> <li>・可逆反応における平衡状態は平衡定数で表されることを学習します。また、化学平衡は濃度・圧力・温度で移動することを実験により学習します。</li> <li>・実験レポート、ノート、定期考査</li> </ul>	B	-	B	A
	第5編 天然有機化合物 第1章 天然有機化合物 第2章 天然高分子化合物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生体を構成する有機化合物にはどのようなものがあるのかを学び、その性質について理解します。</li> <li>・生体を構成する高分子化合物にはどのようなものがあるのかを学びます。</li> <li>・実験レポート、授業プリント、定期考査、小テスト</li> </ul>	B	B	-	A
2 学期 中間	第6編 合成高分子化合物 第1章 高分子化合物の性質 第2章 合成高分子化合物	<ul style="list-style-type: none"> <li>・合成高分子化合物について、分類と構造を学びます。また、特質である熱可塑性、熱硬化性についても学びます。</li> <li>・合成繊維と合成樹脂について、材料の組成や構造がその特性とどのように関連しているのかを理解します。</li> <li>・実験レポート、授業プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学についての法則や知識が暗記的にならないよう、化学的に推論し、理解する力を身に付けます。</li> <li>・授業プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
3 学期	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・化学についての法則や知識が暗記的にならないよう、化学的に推論し、理解する力を身に付けます。</li> <li>・授業プリント</li> </ul>	B	B	-	A

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	理科	科目	生物	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	4	教科書	生物 (数研出版)		
副教材等	ニューステージ新生物図表 (浜島書店) ・リードα生物 (数研出版) ・生物実験ノート2016 (愛媛県高等学校教育研究会理科部会)				

学習の目標	1 実験・観察を通して生物におけるさまざまな生命現象の共通性と多様性について深く学びます。 2 実験や観察を通して実験方法や観察方法、考察の仕方などの技術を習得し、自らが探究していく能力を高めます。
学習の方法	・「生物」の教科書や資料集等を用いて、生命現象のしくみや研究の歴史についてより深く学ぶ授業です。 ・具体的には一斉授業のほか、観察・実験・作業学習などを行います。

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	第5章 動物の反応と行動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神経系における情報伝達のしくみや、受け取った情報をもとにどのような行動が現れるのかを学習します。</li> <li>・ノート、観察・実験、課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
	第6章 植物の環境応答	<ul style="list-style-type: none"> <li>・植物が環境からどのように刺激を受け取り、それに対してどのような反応が現れるのかを学習します。</li> <li>・ノート、課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
1 学期 末	第7章 生物群集と生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球上にはさまざまな環境があり、その中で多様な生物が共存しているようすについて学習します。</li> <li>・生態系の中で、異種の生物どうしが互いにかかわりあいながら生活しているようすについて学習します。</li> <li>・ノート、課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
2 学期 中間	第7章 生物群集と生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近年重要性がさげばれている生物多様性とその保全について考えます。</li> <li>・ノート、課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	-	A
2 学期 末	第8章 生命の起源と進化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球上に生命が誕生して以来、生物がどのような道筋をたどって現在の生物の世界ができてきたのかを学習します。</li> <li>・ノート、課題プリント、観察・実験、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
	第9章 生物の系統	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多様な生物にもさまざまな共通点や連続性が見られます。この多様な生物をどのように分類できるのかについて学習します。</li> <li>・ノート、課題プリント、実習、定期考査</li> </ul>	B	A	-	B
3 学期	総合演習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2学期に学習した内容について復習し、問題演習を行います。</li> <li>・ノート、課題プリント</li> </ul>	B	A	-	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

平成30年度 シラバス

教科	保健体育	科目	体育	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	3	教科書	現代高等保健体育 改訂版 (大修館)		
副教材等					

学習の目標	<p>1 各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを味わうことができるようにします。</p> <p>2 明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養い、健康・安全・運動についての課題を主体的に解決する意欲や能力を育てます。</p>
学習の方法	<p>・体づくり運動、球技・武道(選択)、ダンス・陸上競技(選択)を通して、自分で課題を見付け、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てます。</p> <p>・体育理論では、座学でスポーツにかかわる生活のあり方について学びます。</p>

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体ほぐし運動を通して体を動かすことの楽しさや心地よさを味わい、心と体が互いに影響し変化することに学びます。</li> <li>・行動観察</li> </ul>	A	B	—	B
	選択1(球技【ソフトボール・バレーボール・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・球技では、各選択種目で特有の技能の基礎・基本を習得し、仲間と連携する楽しさを味わい、次の学年で高いレベルのゲームができるようにします。</li> <li>・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切に、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	B	B	A	B
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力を高める運動を行います。その際、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和の取れた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組むようにします。</li> <li>・行動観察</li> </ul>	B	—	—	A
2 学期	体づくり運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体力を高める運動を行います。その際、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和の取れた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立てて取り組むようにします。</li> <li>・行動観察</li> </ul>	B	B	A	B
	選択2(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動やスポーツを行うことで、大きな達成感や喜びを味わい、心や体を健康にすることを学びます。</li> <li>・小テスト</li> </ul>	B	B	—	A
	体育理論	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離を走ることにより自分と向き合い努力すること、粘り強く相手と競り合う強い心を養うことを目標にします。また、ペース配分をしたり、ペースの変化に対応するなど主体的に取り組むことができるようにします。</li> <li>・小テスト</li> </ul>	B	B	B	A
3 学期	陸上競技(長距離走)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・長距離を走ることにより自分と向き合い努力すること、粘り強く相手と競り合う強い心を養うことを目標にします。また、ペース配分をしたり、ペースの変化に対応するなど主体的に取り組むことができるようにします。</li> <li>・記録計測</li> </ul>	B	B	A	B
	選択(球技【バスケットボール・サッカー・テニス】・武道)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運動の合理的な動きを理解し、必要な体力をトレーニングによって向上させることで、運動やスポーツを生涯にわたって継続していくための基礎を学びます。</li> <li>・実技テスト</li> <li>・武道では、相手を尊重するとともに、礼法などの伝統的な行動を大切に、得意技を用いた攻防が展開できるようにします。</li> <li>・実技テスト</li> </ul>	B	B	—	A



## 平成30年度 シラバス

教科	外国語	科目	コミュニケーション英語Ⅲ	学年 学科 類型	3年 普通科 II型
単位数	4	教科書	POLESTAR English Communication III (数研出版)		
副教材等					

学習の目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 2年次に身に付けた技能を発展させ、様々な話題について自分の意見や感想を英語で表現する力を身に付けます。</li> <li>2 様々な話題の英文を読み、文の構造を把握するとともに、内容を的確に理解する能力を養います。</li> <li>3 2年次よりも高度な文法事項や語彙力を身に付け、英語力の運用の幅を広げるようにします。</li> </ol>
学習の方法	<p>・予習では、教科書本文を段落構成に注意しながら読み、重要例文を理解した上で練習問題を解きます。授業では、教科書に出てくる表現や文法事項を補充問題で練習して、使えるようにします。自分の意見や考えなどを英語で書く課題が出る場合がありますから、忘れずに提出してください。</p>

学期	単元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	Lesson 1 Language and Communication	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の辞書がどのように発展してきたかや公用語の在り方について理解します。</li> <li>・普段何気なく使用している言葉に関してどのように考えているかに関して話したり、書いたりします。</li> <li>・小テスト、定期考査</li> </ul>	B	A	B	B
	Lesson 2 Media and Internet	<ul style="list-style-type: none"> <li>・有名人を崇拜する風潮が起きる原因やそれによって起こる社会への影響について読み取ります。</li> <li>・ジャーナリズムの在り方について話したり、書いたりします。</li> <li>・課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	A	B
1 学期 末	Lesson 3 Modern Culture and Custom	<ul style="list-style-type: none"> <li>・衰退したり発展したりする日本文化の行方や在り方について読み取ります。</li> <li>・語り継いでいきたい日本文化について話したり、書いたりします。</li> <li>・課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
	Lesson 4 Technology and Society	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現代社会において新しく発明されている機械などを知り、科学技術の発展やその背後にある人々の軌跡や取組について読み取ります。</li> <li>・小テスト、定期考査</li> </ul>	B	B	A	B
2 学期 中間	Lesson 5 Cross-cultural Understanding	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母語の異なる人々の言葉を使わないコミュニケーション手段を読み取り、「コミュニケーションとは何か」について対話を通して、考えを深めていきます。</li> <li>・小テスト、定期考査</li> </ul>	B	B	B	A
	Lesson 6 Politics and Economics	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人口減少や高齢化社会など日本に立ちはだかる様々な問題をチャンスと捉えて魅力化していくにはどうすべきかについて読み取ります。</li> <li>・課題プリント、定期考査</li> </ul>	B	B	A	B
2 学期 末	Lesson 7 Medicine and Biotechnology	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遺伝子組み換えなど生物学との関わりについて読み取ります。</li> <li>・日常生活において、「何に気を付けながら買い物をするか」について話したり、書いたりします。</li> <li>・小テスト、定期考査</li> </ul>	B	A	B	B
	Lesson 8 Nature and the Environment	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気候の変化やその脅威について読み取ります。</li> <li>・要約の方法を学びます。</li> <li>・小テスト、定期考査</li> </ul>	B	B	A	B
3 学期	Lesson 9 How to Worry Well	<ul style="list-style-type: none"> <li>・うまく不安と付き合う方法を読み取ります。</li> <li>・おすすめのリラックス方法についてクラスメートにプレゼンテーションを行います。</li> <li>・小テスト</li> </ul>	B	B	A	B
	Lesson 10 The Truth about Happiness May Surprise You	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人は何に幸せを感じるかに関する驚くべき事実を知り、どのようにすれば幸せな生活を送ることができるのかについて話したり、書いたりします。</li> <li>・課題プリント、小テスト</li> </ul>	B	B	B	A

- (備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。

## 平成30年度 シラバス

教科	外国語	科目	英語表現Ⅱ	学年 学科 類型	3年 普通科 Ⅱ型
単位数	2	教科書	Vision Quest English Expression Ⅱ Advanced (啓林館)		
副教材等					

学習の目標	1 英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成します。 2 事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の方法を工夫しながら伝える能力を養います。
学習の方法	予習では、各課のポイントを理解した上で練習問題を解きます。授業では、教科書にある表現や文法事項を補充問題で練習するとともに、それを用いて表現できるようにします。自由英作文の課題が出る場合がありますから忘れずに提出してください。

学期	単 元	学習内容とねらい	観点別評価			
			①	②	③	④
1 学期 中間	Part 3 Lesson 1 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ブレインストーミングの方法を学習します。</li> <li>・アウトラインの作成方法を学習します</li> <li>・プレゼンテーションの原稿を作成します。</li> <li>・プレゼンテーションを行います。</li> <li>・表現や文法事項を補充問題で練習します。</li> <li>・小テスト、課題プリント、発表、定期考査</li> </ul>	B	A	—	B
	Lesson 1 プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションの原稿を作成します。</li> <li>・プレゼンテーションの準備をします。</li> <li>・プレゼンテーションの質疑応答や評価方法を学習します。</li> <li>・プレゼンテーションを行います。</li> <li>・表現や文法事項を補充問題で練習します。</li> <li>・小テスト、課題プリント、発表、定期考査</li> </ul>	B	A	—	B
2 学期 中間	Lesson 2 ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションの進め方を学習します。</li> <li>・ディスカッションに役立つ表現を学習します。</li> <li>・ディスカッションを行います。</li> <li>・表現や文法事項を補充問題で練習します。</li> <li>・小テスト、課題プリント、発表、定期考査</li> </ul>	B	A	—	B
	Lesson 2 ディスカッション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディスカッションを行います。</li> <li>・ディスカッションの評価方法を学習します。</li> <li>・表現や文法事項を補充問題で練習します。</li> <li>・小テスト、課題プリント、発表、定期考査</li> </ul>	B	A	—	B
3 学期	Lesson 3 ディベート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ディベートの進め方を学習します。</li> <li>・ディベートの準備をします。</li> <li>・ディベートを行う上での注意点や判定表現を学習します。</li> <li>・ディベートを実施します。</li> <li>・表現や文法事項を補充問題で練習します。</li> <li>・小テスト、課題プリント、発表</li> </ul>	B	A	—	B

(備考) 1 1、2学期の定期考査は、中間・期末に行う。3学期は、学年末考査は行わない。  
 2 中間考査の評価は、考査の素点とする。